



40年以上にわたり本市の食生活改善推進員として活躍されている上萬キエさん(95歳・五代町)が、その功績から厚生労働大臣表彰を受賞しました。日ごろから、料理することも食べることも大好きな上萬さん。大きな声でいつも周りを明るく元気にしています。

川内
食生活改善事業に尽力
「食」が健康の原点です



11月16日(日)、甌大明神マラソン大会が開催され、さわやかな潮風を受けて走ろうと、市内外から452人の甌島を愛するランナーが集いました。完走後は特産品販売やお楽しみ抽選会などで島民との交流もあり、楽しい一日となりました。

上甌
潮風浴びて気持ちいい！
甌を満喫しました！



11月9日(日)、目の不自由な方に、ハイブリッド車について理解を深め、事故防止に役立ててほしいと、川内視力協会によるハイブリッド車体験会がありました。参加者は、静かな走行音に驚いた様子で、運転者にも注意してほしいなどと話していました。
【写真・記事提供】=平佐田利治さん

川内
ハイブリッド車に対する
認識を深めました



市内各地から
菊の香りが冬支度を知らせます。
もうすぐ、冬本番…
（神田町）
まちの話題



10月26日(日)、朝陽小学校の児童と保護者らが、サツマイモ約1.2トンを収穫し、入来・祁答院学校給食センターや阿久根市の大川小学校に一部提供しました。早速、31日(金)の入来・祁答院地域の学校給食で登場し、児童らはそのおいしさに大満足でした。

入来
私たちが育てたサツマイモ
みなでおいしくいただきました



11月10日(月)、秋季全国火災予防運動に先駆けて、祁答院幼稚園児による防火パレードがありました。消防署祁答院分署で出発式があり、園児による力強い誓いの言葉の後、消防車両と一緒に大村地域をパレードし、火災の発生防止を呼び掛けました。

祁答院
火遊びは
絶対にしません！



未来のために 今、始めてみませんか

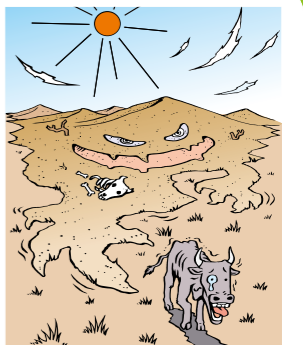
～12月は地球温暖化防止月間です～



地球温暖化とは…

地球は太陽の熱により温められています。温められた地面から出る熱の一部は宇宙に放出されるため、人間をはじめ生き物が生活できるちょうど良い温度に保たれています。しかし、二酸化炭素などの温室効果ガス

の濃度が高くなると宇宙に放出される熱の量が減り、熱がこもり温度が上昇してしまいます。これを地球温暖化といいます。二酸化炭素は、私たちが生活するために石油や石炭などの化石燃料を消費(燃焼)することによって大気中に排出されます。



地球温暖化をこれ以上進めないよう、二酸化炭素の排出量を減らしましょう

1 冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する

冷・暖房の設定温度を工夫して過ごしましょう。



2 週2日往復8kmの車の運転をやめる

通勤や買い物の際にバスや鉄道、自転車を利用しましょう。歩いたり自転車を使う方が健康にもいいですよ。



3 1日5分間のアイドリングストップを行う

駐車や長時間停車するときは車のエンジンを切りましょう。大気汚染物質の排出削減にもなります。



4 待機電力を50%削減する

主電源を切りましょう。長時間使わないときはコンセントを抜きましょう。また、家電製品の買い換えの際には待機電力の少ないものを選びましょう。



5 シャワーを1日1分間 家族全員が減らす

体を洗っている間、お湯を流しっぱなしにしないようにしましょう。



6 風呂の残り湯を洗濯などに使いまわす

洗濯や庭の水やりのほか、トイレの水に使っている人もいます。



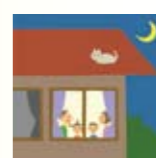
7 電気炊飯器などの保温を止める

電気ポットや電気炊飯器の保温は利用時間が長いと、多くの電気を消費します。



8 家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らす

家族が別々の部屋で過ごす、暖房も照明も余計に必要になります。



9 買い物袋を持ち歩き、省包装の品物を選ぶ

レジ袋は家に帰ればすぐごみになります。買い物袋を持ち歩けばレジ袋を減らせます。



■問合先=環境課環境保全グループ(内線 2722)